

平成 26 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 酒井重工業株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 酒井 一郎
 コード番号 6 3 5 8 (東証 第 1 部)
 問 合 せ 先 管理部長 吉川 孝郎
 TEL 03-3434-3401

剰余金の配当（特別配当）に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 5 月 15 日開催の取締役会において、以下のとおり平成 26 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議致しましたので、お知らせ致します。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 26 年 2 月 14 日公表)	前期実績 (平成 25 年 3 月期)
基 準 日	平成 26 年 3 月 31 日	同左	平成 25 年 3 月 31 日
1 株当たり配当金	5 円 00 銭 (普通配当 2 円 50 銭) (特別配当 2 円 50 銭)	2 円 50 銭	2 円 50 銭
配 当 金 総 額	212 百万円	—	106 百万円
効 力 発 生 日	平成 26 年 6 月 30 日	—	平成 25 年 6 月 28 日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当企業グループは道路建設機械の製造・販売を業とする公共性の高い業種であり、長期にわたり安定的な経営基盤の確保に努めるとともに、配当についても安定的な配当の継続を重視し、業績と健全な財務体質に裏付けられた成果の配分を基本方針としています。

当期業績につきましては、復興需要と政府経済対策と消費税引上げ及び排ガス規制強化前の駆け込み需要という三階建ての特需が押し上げました上、為替差益や繰越欠損金による課税軽減効果も伴い、当初想定を上回る成果を上げることが出来ましたので、利益配分に関する基本方針を堅持した上で、株主の皆様にも追加的な成果の配分を行うべく、1 株当たり 2 円 50 銭の特別配当を実施する予定であります。

これにより、平成 26 年 3 月期の期末配当金は、普通配当 2 円 50 銭に、特別配当 2 円 50 銭を加えた合計 5 円となる予定であります。

なお、本件は平成 26 年 6 月 27 日開催予定の第 66 期定時株主総会に付議する予定であります。

(ご参考) 年間配当の内訳

基 準 日	1 株当たり配当金		
	第 2 四半期末	期末	合計
当 期 実 績	2 円 50 銭	5 円 00 銭	7 円 50 銭
前期実績 (平成 25 年 3 月期)	2 円 00 銭	2 円 50 銭	4 円 50 銭

以 上